



東串良町立池之原小学校 学校だより 令和5年度 11月13日新

はばたけ! けやきっ子

【縦】と【横】そして【斜め】で子供たちを育む

校長 上葉 智明

秋深き 隣はなにを する人ぞ 松尾芭蕉

11月。別名霜月。「しもつき」の由来は、『奥義抄』にある「霜しきりにふるゆえに霜降月(しもふりづき)といふを誤れり」が定説になっています。仲冬、神帰月、雪見月、風寒とも称されます。



シンガーソングライター中島みゆきさんの代表曲に『糸』があります。発表されたのは30年程前ですが、現在でも歌い継がれている名曲で、一度は聴かれたことがあるのではないのでしょうか。この曲は、「縦の糸はあなた、横の糸はわたし」という歌詞からも、自分自身や他の人間の比喩として「糸」が用いられています。そして、人間同士の出会いによって生み出されるもの、糸と糸が織りなすものが「布」であって、それが誰かを温めるかもしれない、ということが中心テーマだそうです。

子供たちも縦の糸、横の糸の関係の中で日々の暮らしを送っているといえます。子供たちにとって縦の糸は、家庭では親・祖父母・きょうだい等の家族であったり、学校では教師であったりします。横の糸は、学校(学級)の友達であったり、スポーツ少年団等のチームメイトだったりします。縦と横との関係の中で、家庭や学校で学んだり遊んだりしながら少しずつ成長していきます。縦だけでもだめで、横だけでも子供の健全な成長を保証することはできません。

子供の成長をより確かなものにするために、「縦」「横」に加え「斜め」の糸があります。ここでいう「斜め」の関係とは、親戚や近所、地域のおじさんやおばさん等の家族や教師ではないけど、親身になってくれる年上の人を指します。親や教師と違い子供に指図することもなく、同じ目線で適度な距離をもって話を聞いてくれるため、反抗期の子供たちもこうした人には話しやすいことが多いようです。悩みを打ち明けるとまではいなくても、斜めの関係の人に話を聞いてもらうだけで気が晴れたり、役立つアドバイスをもらえたりします。親や教師とは違った視点からものを言ってくれることも多いため「そんな考えもあるのか」と子供は多様なものの見方に触れることができます。斜めの関係の人との何気ない会話から、視野が広がり気持ちが楽になることもあります。

また、保護者や学校にとっても、地域の方々はいへん心強い存在です。地域の方々に見守られている子供たちは、学校内外で安全に過ごすことができます。このことは、保護者の方々にとって安心して子育てができる環境につながり、地域を大切にしようとする心が育まれる要因になります。

11月1～7日は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。期間中、たくさんの方々にご来校いただきました。地域(保護者も含む)の方々には、子供たちや職員の様子をご覧いただくことによって、まずは子供たちを知っていただいた上で、学校に対する理解を深め、地域・家庭・学校が力を合わせ子供たちの育成にあたってほしいものです。

「縦」と「横」と「斜め」の糸で織りなすきめ細やかな「布」で、子供たちを温かく包みこんでしっかり育てていきましょう。



科(とが)ありて人を斬るとも 軽くすな いかす刀も ただ一つなり

【大意】 科(罪)のない者をもちろん斬ってはならないが、たとえ罪があっても人を死刑に処するにあたっては、軽々しく行ってはならない。殺人剣も活人剣も、君主の心ひとつで決まる。

悪いことをしたからといって、その人を軽々しく罰してはいけません。もう一度チャンスを与えて活かすこともできるのです。封建社会の時代であっても、人を裁くことへの慎重さがあったということです。

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日～7日は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。

この期間中、自由参観やPTA読み聞かせ部の皆さんによる読み聞かせ、池之原幼稚園児との交流会、学校評議員会等を実施し、たくさんの保護者・地域の方々に来校していただき子供たちの学習の様子を参観していただきました。



豊かな体験を学びに

10月18・19日の二日間、6年生は修学旅行を行いました。熊本城・田原坂・山鹿市・グリーンランド等で見学したり楽しんだりしました。熊本の歴史に触れることで歴史学習への意欲も高まるのが期待できます。



また、集団で行動し生活する良さや大変さも改めて実感することができたようです。

11月1日(水)、東串良小中合同音楽会が東串良中体育館で4年ぶりに開催されました。

本校からは3年生が出演し、合唱や合奏を披露しました。練習の成果を十分に発揮することができました。たくさんの方の応援ありがとうございました。



秋の夜長を読書で楽しむ

10月4日～14日は校内読書旬間でした。期間中、各学級に担任以外の教員による読み聞かせ、図書委員会児童による読み聞かせ、読書郵便や読書感想文・感想画・標語、家庭での親子読書等に取り組みました。

文章を読み取る力、豊かな心の醸成等読書から得られるものは、子供たちが健やかに成長するために欠かせません。

ぜひご家庭でも、秋の夜長を読書で楽しんでみられてはいかがでしょうか。



いい歯にっこり池之原週間

11月8日は「いい歯の日」でした。この日にちなみ、本校では11/1～11/7を「いい歯にっこり池之原週間」として、歯と口の健康指導や個別指導、ポスター標語の掲示、歯みがきカレンダー等に取り組みました。

むし歯治療については、治療が終わった児童が先月より10名増え、治療率が56.6%となりました。まだ治療が終わっていない児童は6名となりました。一日も早い治療がお子さんの健康を守ることに繋がります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

レッツトライ5

池之原小特別支援教育コーディネーター わかば学級組担任 木佐貴 陽子 文責

- 子どもの脳を育てるよいペアレンティングに重要な6項目があります。
- ① ブレない生活習慣を確立する。
 - ② 調和の取れたスムーズなコミュニケーションを図る。
 - ③ 親子がお互いを尊重しあう体制をつくる。
 - ④ 怒りやストレスの適切な対処法を共有する。
 - ⑤ 親子が楽しめるポジティブな家庭の雰囲気をつくる。
 - ⑥ 親はブレない軸をもつ。

①のポイントは小学生で10時間前後の睡眠をとる。起きたらきちんとお腹がすき、必要な栄養をまんべんなく摂取。自律神経を鍛え、いつも体内の環境を同じ状態に保てる脳を育てることで。このために何より大切なのは、まわりの大人たちが毎日一定で安定した生活環境を子どもに与えることなのです。自律神経は、温かいお湯と冷たい水のシャワーを交互に浴びたり、手先を付けたりすることで鍛えられるそうです。

11・12月の主な行事

- | 11月 | |
|--------|--------------------|
| 15日(水) | 集団宿泊学習(5年生)～16日 |
| 17日(金) | 休養措置日(5年生) |
| 18日(土) | メディアコントロールウィーク～24日 |
| 22日(水) | PTA 理事会 |
| 29日(水) | 持久走大会・学級PTA |
| 12月 | |
| 4日(月) | 校内人権週間～9日 |
| 5日(火) | 避難訓練(火災) |
| 9日(土) | 土曜授業 おもちゃ祭(1・2年) |
| 12日(火) | 人権教室 |
| 16日(土) | PTA 門松作り、しめ縄飾り作り |
| 22日(金) | 第2学期終業式 |
| 23日(土) | 冬休み～1/8 |

